

『腎臓病と透析の看護 全3巻』 どの領域の透析患者の ケアにも対応できる 充実した内容



監修：勅使河原由江，平野景太，小松本悟
定価：各巻 29,000 円＋税／3巻セット 87,000 円＋税
発行：株式会社ビデオ・バック・ニッポン／TEL：03-3405-3173

透析療法の進歩と医療制度の確立により透析患者が安定した透析を受けられるようになった。透析患者の中心は慢性腎炎による壮年患者から，糖尿病腎症による高齢者に移行し，看護の必要性も多様化して生活全般の援助が必要とされつつある。そのため看護師には，患者を生活者としてとらえ，患者が最も適した治療法を選択し，それを継続していくための，豊富な知識や安全な透析導入から患者指導に至るまでの援助技術が求められる。

本DVD『腎臓病と透析の看護』は3巻で構成され，腎臓病の基礎知識から透析の導入，患者指導まで，透析ケアにかかわる内容が系統的に作成されている視聴覚教材である。

第1巻では，「透析の基礎知識」として，①透析療法を取り巻く背景から始まり，②腎臓の働き，③慢性腎臓病(CKD)，④透析の原理，⑤腹膜透析，⑥血液透析という内容で作成され，初学者でも理解できるように精選されている。また，各項目の説明も絵や図を使うなどの工夫がされ，イメージしやすくなっている。

第2巻は，「透析看護の実際」として，①腹膜透析と②血液透析の2つに分け，さらに，①腹膜透析の手順とポイントを，バッグ交換の準備，排液，注液，カテーテル出口部のケアの項目に，②血液透析の手順とポイントを，透析実施前の準備から，穿刺・固定，透析中のケアや，返血・抜

針・止血の項目に分け，実際の準備や必要物品をそれぞれの場面を通して，1つひとつの手順を含め確認できるようになっており，その場面も臨場感あふれる構成になっているのが特徴的である。

また，全編を通して視聴することもできるが，必要に応じて自分が学びたい内容を選んで視聴することもでき，ニーズに合わせ選択できる点は非常に便利である。

第3巻は，「患者指導の実際」として，実際に指導や援助する場面を通して，実践的な内容で構成され，大切なポイントについては文字で示し，必要時，筆記もできるような工夫がされている。また，透析ケアにかかわる多職種との連携や取り組みについてもわかりやすくつくられ，入院でもなく，一般外来でもない特殊な環境である透析室での，患者のQOLを支える他職種の役割や，チーム医療を行うためのキーパーソンとしての看護師の役割について理解できる内容である。

全巻を通して，学生が理解しやすい構成になっており，基礎知識をはじめ透析治療の特性をとらえているのはもちろん，患者指導の実際やチーム医療のなかでの看護師が担う役割についても実際の映像を見ることにより理解でき，透析の看護の実践をイメージしながら学習できる教材である。

また，学校のみならず病院でのスタッフ教育にも活用できる点をも強調しておきたい。